



新聞は工夫がいっぱい

新潟日報の秘密を
学んだよ

新聞について学ぶ出前授業が31日、五
 泉市石曾根の愛宕小学校で開かれた。同
 小の5年生約50人が参加し、新潟日报社
 の串田賢司さんとNIC村松の小林健人
 さんの話に耳を傾けた。

授業では、新聞が取材・編集・印刷ま
 でたくさんの方の手で作られていること
 が紹介された。文字が多くて難しそうに
 みえても、見出しと写真を見れば、その
 記事の内容が分かるように工夫されてい
 ることも学んだ。

さらに、NIC村松では夜中の2時頃
 から6時くらいに新聞配達行っているこ
 と、配達しながら高齢者などの安全を見
 守る活動もしていることなども学習し
 た。配達間違いをしないための細かい工
 夫も紹介され、参加した児童はとても驚
 いていた。

最後には「4コマ漫画やテレビ番組表
 はどうやって作るのか」「天気予報はな
 ぜあるのか」などたくさん質問があり、
 参加した児童は積極的に楽しく新聞への
 理解を深めた。